宮越和草

年下カレシは期限付き。

1

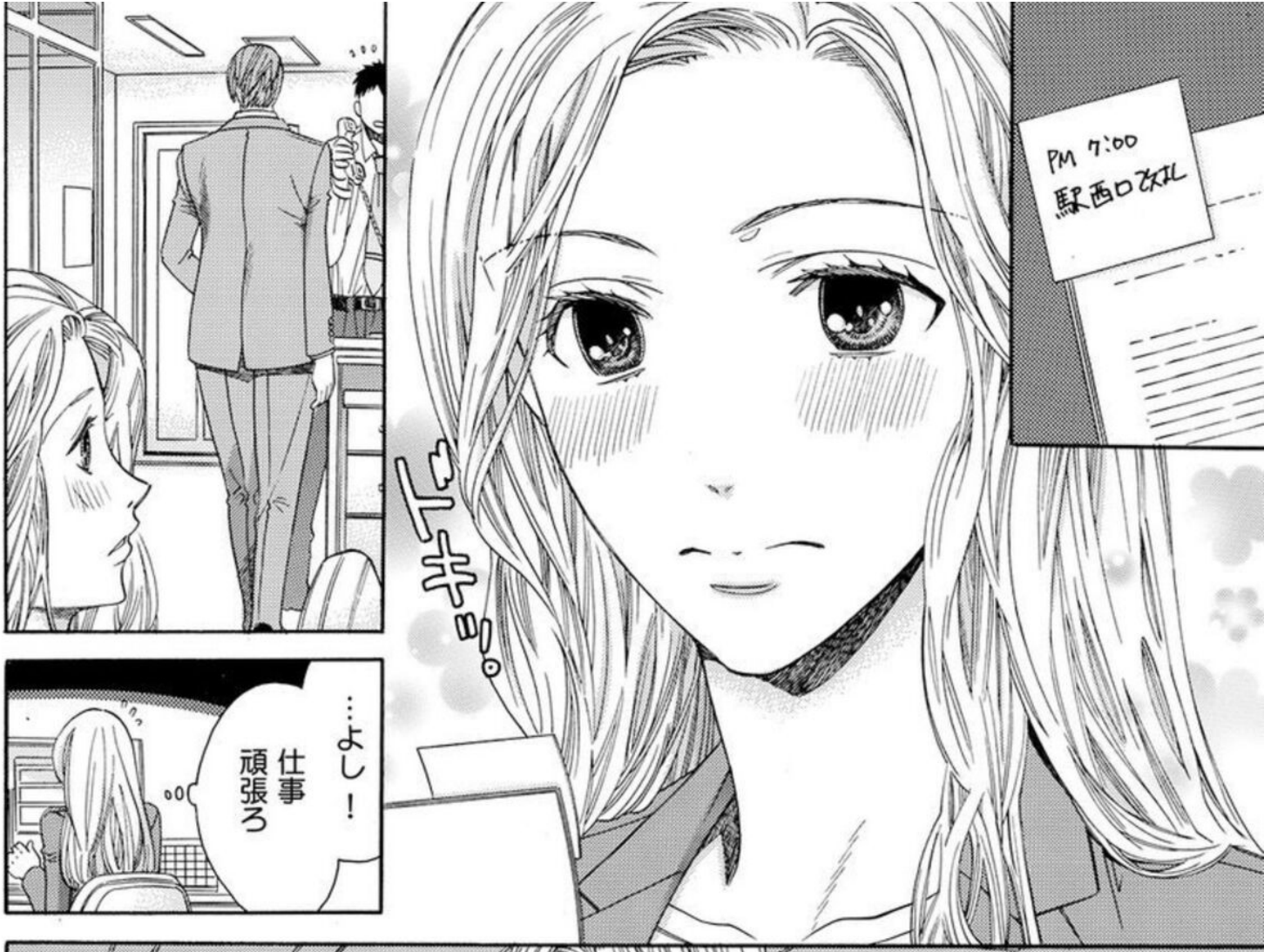
年下カレシは期限付き。

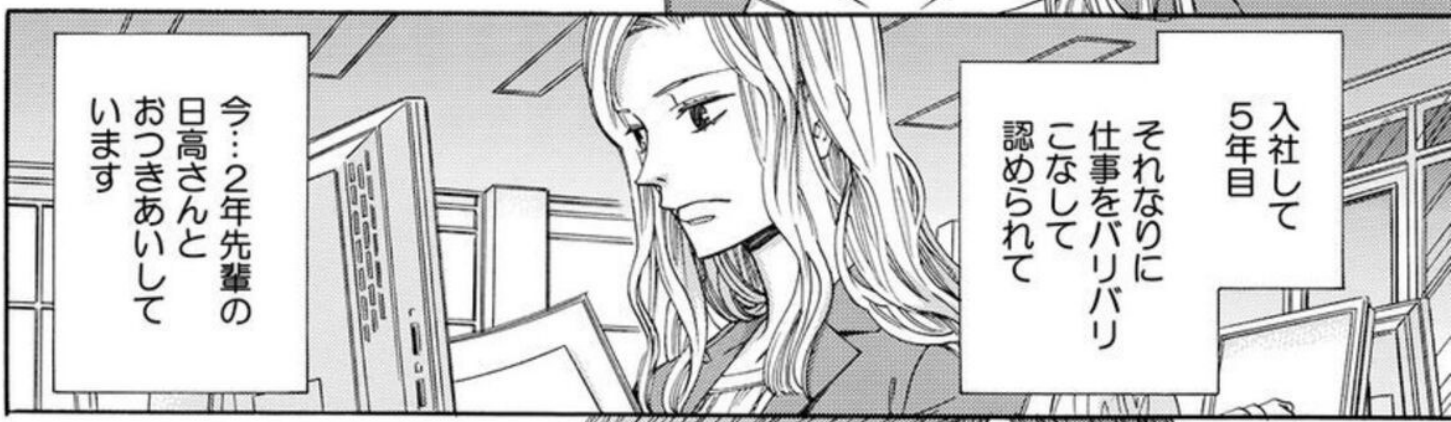
第1話

今夜 ディナーで
行くのですよ！
そうです！
ゆみな
あの店の予約
とれたの?!
えっ
デートと言え
デートと！
ガッガッ！
今度
一緒に行こ
今夜は偵察
ごめんね～～
みちか
幸せなら
いいけどね
あはは
ったく会えば
ノロケ話ばっかりだ
…日高サン
とですか？

コーヒーお持ちしても宜しいでしょうか
はい
青柳君頑張ってるね
…はい
カチン。
たまには一緒に遊ばない？
今展覧会いいのやってるしさあ
そうねー
みちかと会うのいつもこのカフェでのランチだし
ここ料理がヘルシーで美味しいからいいんだけどね
ええごちそうさま
すき♡
ありがとうございます

藤木さん
明日午後の
会議の資料です
はい
これだけの
資料作成
頑張ったね
ありがとう
ほめられた!!
後輩は
ほめて
伸ばす…
うん
あ～私も
ほめられたい
な～～～
ってか？
藤木
この案件に
目を通しといて
くれ
！はい
日高さん


PM 7:00
駅西口改礼
ドキッ。
…よし！
仕事
頑張ろ


入社して
5年目
それなりに
仕事をバリバリ
こなして
認められて
今…2年先輩の
日高さんと
おつきあいして
います

とは言え
社内で「出来る男」と
人気の日高さん
交際が表に出たら
色々面倒臭いかも
しれないので
秘密に
しています
まゆ
この年の
データ
なんだけど
うん

互いに忙しくて
デートが月2・3回だとしても
満足していて
…ゆみな
ドキッ

真一さ…ん
そこ…っだめ…ぇ
駄目と言う割にしっかり絡みついてくるよ？
まだ指なのに
あ…そこは…っ
ん…
ここ？
だめっ

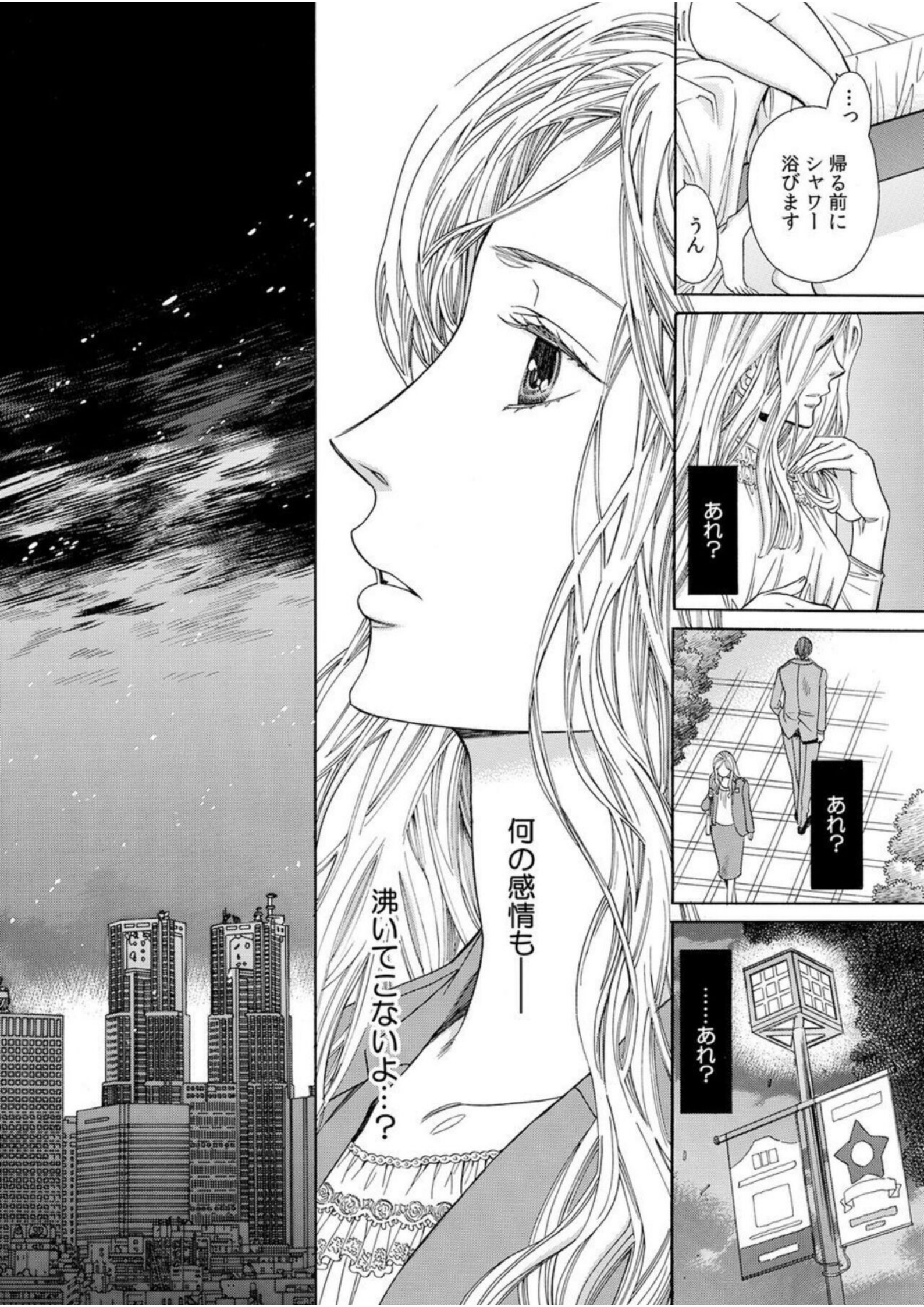
トロ…
…っ 待って…
また…
ハアッ
ハアッ
ヒク
ヒク
ハアッ
ハアッ
ハアッ

相変わらず
可愛い反応を
するね
じゅ
ぐちゅぐちゅ
あぁぁ
ふるふる
ん……っ
ぁぁ
ビクン
ビクッ
ビクビク
その割に
入れるだけで
締めつけて
くる…
Hだな
きゅー
プチュ
プチュ
そ…んな事
言っちゃ…
いや…っ
カアッ
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ずっと
ずっと
この時間を
待っていたんだから
はっ
ぁんっ
じぁっ
ぁぁっ
ぁんっ
んっ

パン
パン
パン
あっ
あん
ん…
ぴっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
そこっ
奥…う
ここ突かれると
弱いだろ？
ユサ
ユサ
激しくしちゃ…
いや…あっ
あっ
れろ
ん
あん
くりくり
もう…もう…っ
…っ
ビク
ビク…

……まだ…
体が痩れてる…
…すごい
…いつもと違う…
日高さんどうして…？
私もアラサーだし…
そろそろ結婚？
でもこっちから訊くのは嫌だな…
外堀から埋めていこうか
真一さん
ん？
何
ハァハァ
ヒク♥
なんか…今夜は違ってたね
違う？セックスが？
…ハイ
ああ
惜しんでたんだ

惜しむ？
？
うん これが
最後だから
俺——
結婚するんだ
もうそろそろ
身を固めろと
親が
うるさいし
ゆみなともっと
遊んでいた
かったけど
もうこれで…
ごめんな
ゆみな
…いいえ！
結婚
おめでとう
ございます
日高さん！

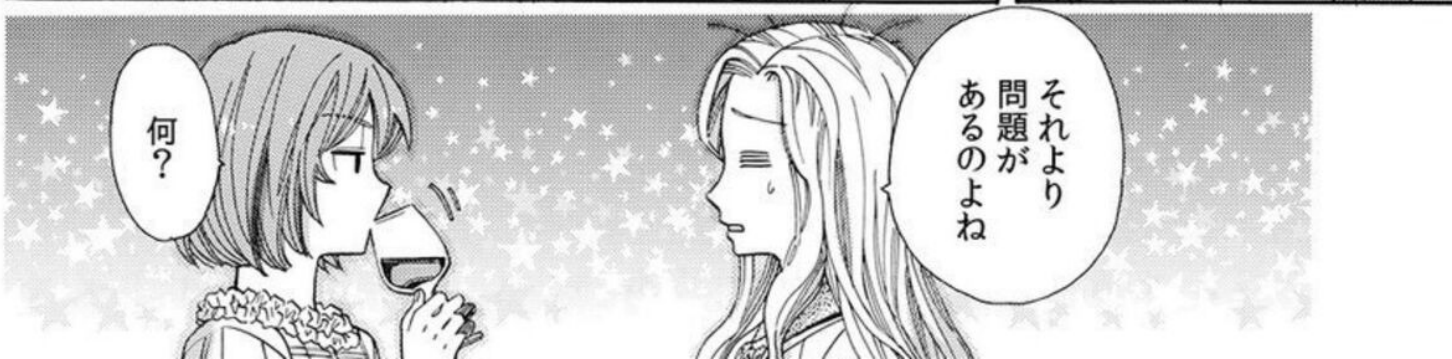

…っ
帰る前にシャワー浴びます
うん
あれ？
あれ？
……あれ？
何の感情も――
沸いてこないよ…？

…ですね
二股かけられた
つーか単にセフレで
遊ばれてただけじゃん！
男も男だよ
どういう精神構造だ
頭かち割って
調べたいよ！
バカじゃね？
だいたい
社内で会っている
とは言え
デートを
月2・3回
程度ですましてる
時点で怪しかったわ
うぅ…
早く言ってよー
私…
恋愛経験
少ないから
それはお互い様
でしょ…
中高一貫の
女子校で
テニス部員
図書委員
まあ…残念な
女子学生で
あったんだし…

何で日高に
怒らなかったの？
…あまりにも
唐突だったし…
なんか…そこで
ヒステリックに
怒る自分が
嫌だなって
一瞬ブレーキが
かかっちゃって
タイミングが…

何…その
プライドは？
…日高はその
ゆみなの性格を
看破してたの
かもね

でも…私も
なんか満足
してたから
その程度
だったの
かな…
ガタ！
お――――っと！
こっちは会う度に
のろけ話聞かされたんだ
日高が全面的に
悪いんだから
「自分が悪い」って
0.1ミリも思うん
じゃないよ！
う…うん

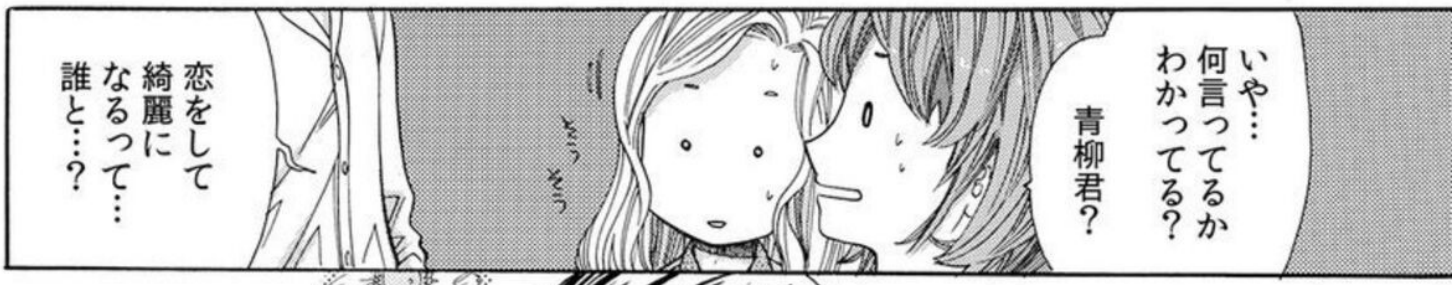

それより
問題が
あるのよね
何？

私…絶対
部下代表で
結婚式に
呼ばれると
思うの…
イヤダ…
そんなもの行くな！
親戚の葬式が
とか言って
断れ！
無茶苦茶
行きましょう！
ゆみなさん
結婚式に出て
話はききました！
日高を見返して
やりましょう！
……あ
青柳君？
？

日高に
後悔させるんです！

見返す…？

そうです！
恋をして
綺麗な姿になった
ゆみなさんを
見せて



いや…
何言ってるか
わかってる？
青柳君？

そう そう

恋をして
綺麗に
なるって…
誰と…？

俺とです！

俺が
結婚式までの間
恋人代わりに
なります!!

何
を
言って
いる
の
か

この子は
お疲れ様です
あ！
待ってくれ！
！

日高さん
悪い！
パタン
……
以前なら…
社内で
そしらぬふりなんて
当たり前だったのに
今は
心が苦しい…
結婚相手って…
どんな人だろう…——
何か…
心乱されるのは
嫌——
カツ
カツ
カツ

ゆみなさん！
!?
青柳君！
お迎えしますって
言ったでしょう
来ちゃう
なんて…
そうだけど…
本当に…
!?
お仕事
お疲れ様——
です

ん
ちょ…っと！
いきなり
何するの!?
お迎えの
キスですよ
そんな事
しないで！
さ
帰りましょう
スタ
スタ
あっ
ここが
ゆみなさん家
なんですね
古民家
なんだ
も…もう
手を放してよ！
ずっと…
つなぎっ
ぱなしで…っ

結構ドキドキしたでしょ
送ってくれてありがとう！
じゃあ
あら～～玄関先だけで終わり？
冷たいなあ恋人相手ならお茶ぐらい出しません？
コト。
麦茶でいい？
ありがとう
あの…っ
お茶どうぞっ
のんだらかえってね！
うん…お茶もいいけど

…っ
ん…っ
ちゅっ
くちゅ
ぴちゃ
やめて！
体目当てなら
警察…
違いますよ
俺が欲しいのはゆみなさん
ドキン

貴女を綺麗にしたい気持ちは
本当ですよ
日高と違って遊びじゃない
どうしよう…何か
急に…力が抜けて…
やだ…こんな格好で…私…
こんなに…
感じやすいんですね
イっていいですよ

そんな…
あ
あッ
あ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
♡
♡
♡
ハァ
ハァ
恥ずかしい…っ
くぱ
結婚式までの間
貴女を愛して
綺麗にして
みせますから
俺に——
溺れてみませんか？

年下カレシは期限付き。(1)

著者　宮越和草／uroco

発行　Wコミックス

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。

宮越和草

年下カレシは期限付き。

2

年下カレシは期限付き。

第2話

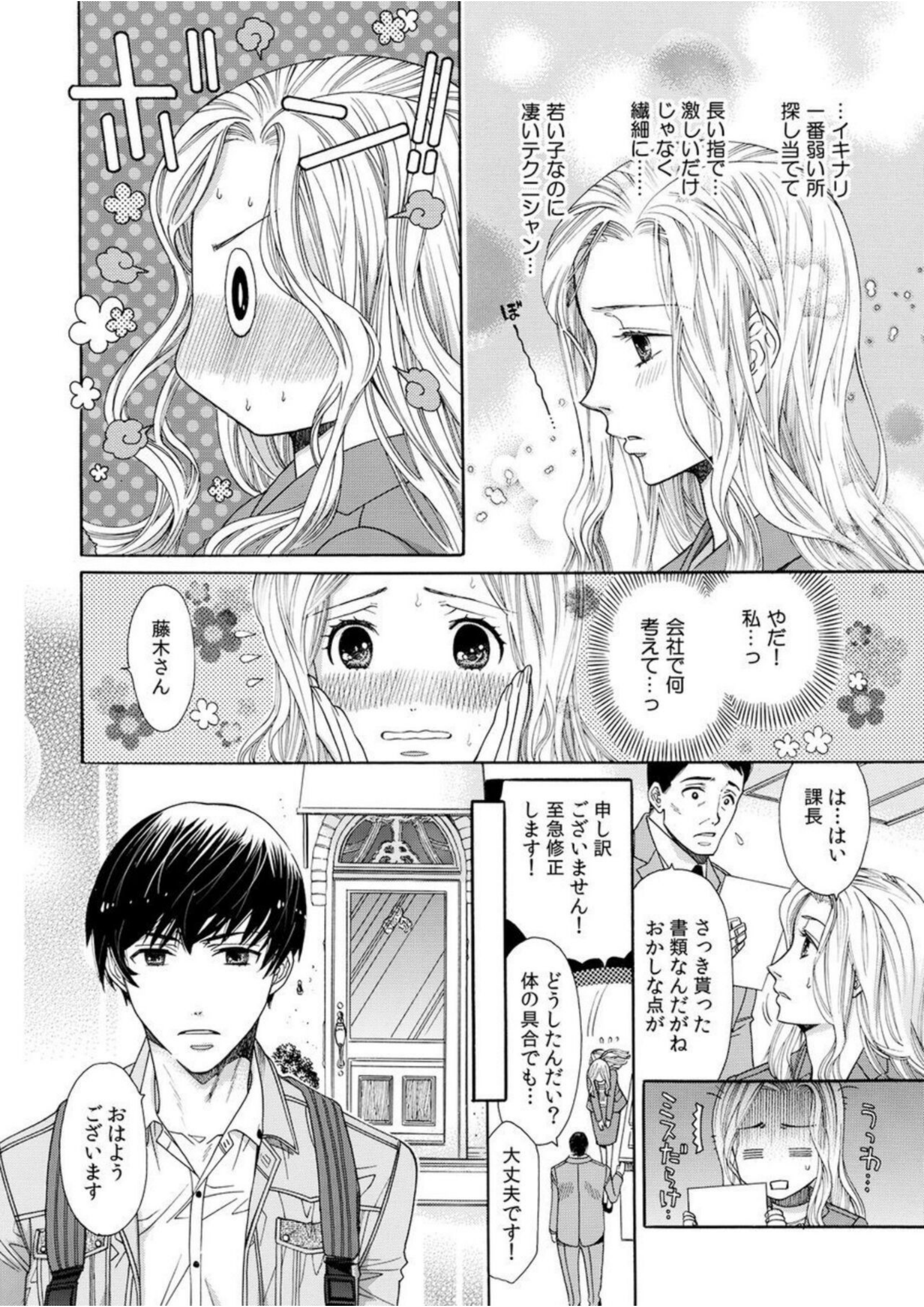
…っ
溺れるって……！
あなた…ただの恋人代わり…
綺麗になる為にはゆみなさんが溺れてくれないと
すぐ結婚式になりますよ
期限
キュッ
パルン
くにゅ
…っ
ん…
あ…っ
くにくにくに
ん…んっ
う…っ
ふ…
あ…っ
今のゆみなさんとても綺麗ですよ
くちっ
くちっ
くちっ
凄く艶っぽくて男心をくすぐりますね

ぬぷん
…っ！
入れちゃダメエッ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
もうすっかり濡れてますよ
ビクン
口をいじられるってこんなに気持ちいいの…？
体が…っゾクゾクする…！
じゃあ…次は
……っ！
だめっ…ソコ一番弱い所…！
こんな女性を捨てるなんて見る目のない
このままだと…このままだと…！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ガルル
ったく！
綺麗にするだの
溺れろだの！
調子のいい事言って
スケベな事したい
だけじゃないの！
エロ小僧!!
痛い！痛い！
耳つまま
ないで…
うる
さい!!!
出て行って!!
ガラッ
ポイッ
な…なにがっ
恋人代わりよ
もう…！
男って…
男って――!!!
チキ…
カラカラ
ピシャン

おはようございます
!!
ゆみなさんに謝りたくて…
……ごめんなさい
昨夜の事は反省しています
…っヤダちょっと！
青柳君ずっとここにいたの？
不審者…
いえ 一度帰宅して朝一番に…
ドキッ
もういいわよ！日高に見返したいからって
あなたの計画に乗った私が悪いしほっといて！
…でもこのまま泣き寝入りするんですか？
イラッ
あなたには関係ないわ！
ガッ
ガッ
ひとりで何とかするし！
人で遊ぶのはやめてよね！
違います！
俺は本気です
ゆみなさんが傷ついたのが悔しくて…っ

今夜もお迎えしていいですか
知りません！
ハァ。
昨夜はとんでもない目に遭った…
青柳君があんな悪い子だったなんて…
よく通うカフェのバイトで真面目だけど人なつっこくていい子だと思っていたのに…
私の男運超最悪…
ゆみなさん
大学生
昨夜なんて…
もじ…


…イキナリ一番弱い所探し当てて
長い指で…激しいだけじゃなく繊細に……
若い子なのに凄いテクニシャン…
ぼ～
!!
やだ！私…っ
会社で何考えて…っ
藤木さん
は…はい課長
さっき貰った書類なんだがねおかしな点が
うぅ…ミスだらけ。
申し訳ございません！至急修正します！
どうしたんだい？体の具合でも…
大丈夫です！
おはようございます

おはよう
青柳君
掃除頼むよ
はい 店長
あ…それ
持ちます
…青柳君
藤木さんの
恋人代わりに
なるって…
どうして
それを…
つい聞いて
しまってね
すみません…
お客様に失礼
ですよね
うん…まあ
それも
あるけど
青柳君
前々から
藤木さんが
好きなんだろ
!
いつもよく
話かけるし
彼女が来たら
…そういう
オーラ出して
いたからね
代わりと言わず
ちゃんと交際を
申し込んだら
どうかなあ?

そんな…失恋直後の相手に…それに俺は学生のバイトだし
どう考えても釣り合わないですよ
交際すれば単なるヒモじゃないですか
藤木さんに迷惑でしょう?
だから恋人代わりでいいんです
藤木さんを困らせない様気をつけますから
でもね 君だって小説家になる立派な夢を…
…そうかねえ
――本当に
一目惚れってあるのかと
驚いた

多肉植物の所も掃除しよう…
店長のシュミ…
もこ
キュ
あっ
コ〃
おっと！
ぽす！
セーフ！
すみません！
危なかったね多肉ちゃん
ハイ
「ちゃん」付け…
あなた…カフェの新しい店員さん？
はい…今週から入りました
頑張って！
私 ここには よく来るの 宜しくね

会社
戻らなきゃ
おつかい
タタタ…
不意に
心が動いて
しまった
ほんのわずかで
いいんだ…
ゆみなさんの
傍にいれたら
それでいい…
はあ～～
今日は
厄日だわ
早く1日が
終わって
ほしい…
ゆみな
まゆ
隣
いいかしら
どうぞ
ゆみな
話があるの
？
何？
今はまだ
秘密なんだけど
私…
結婚するの
！
おめでとう！
相手は
どんな人？
…日高先輩

え…日高先輩…と…?!
いつから…つきあってたの?
…3年前から
私とつきあう2年前から〜〜〜〜〜!?!
そ…っかー…おめでとう…

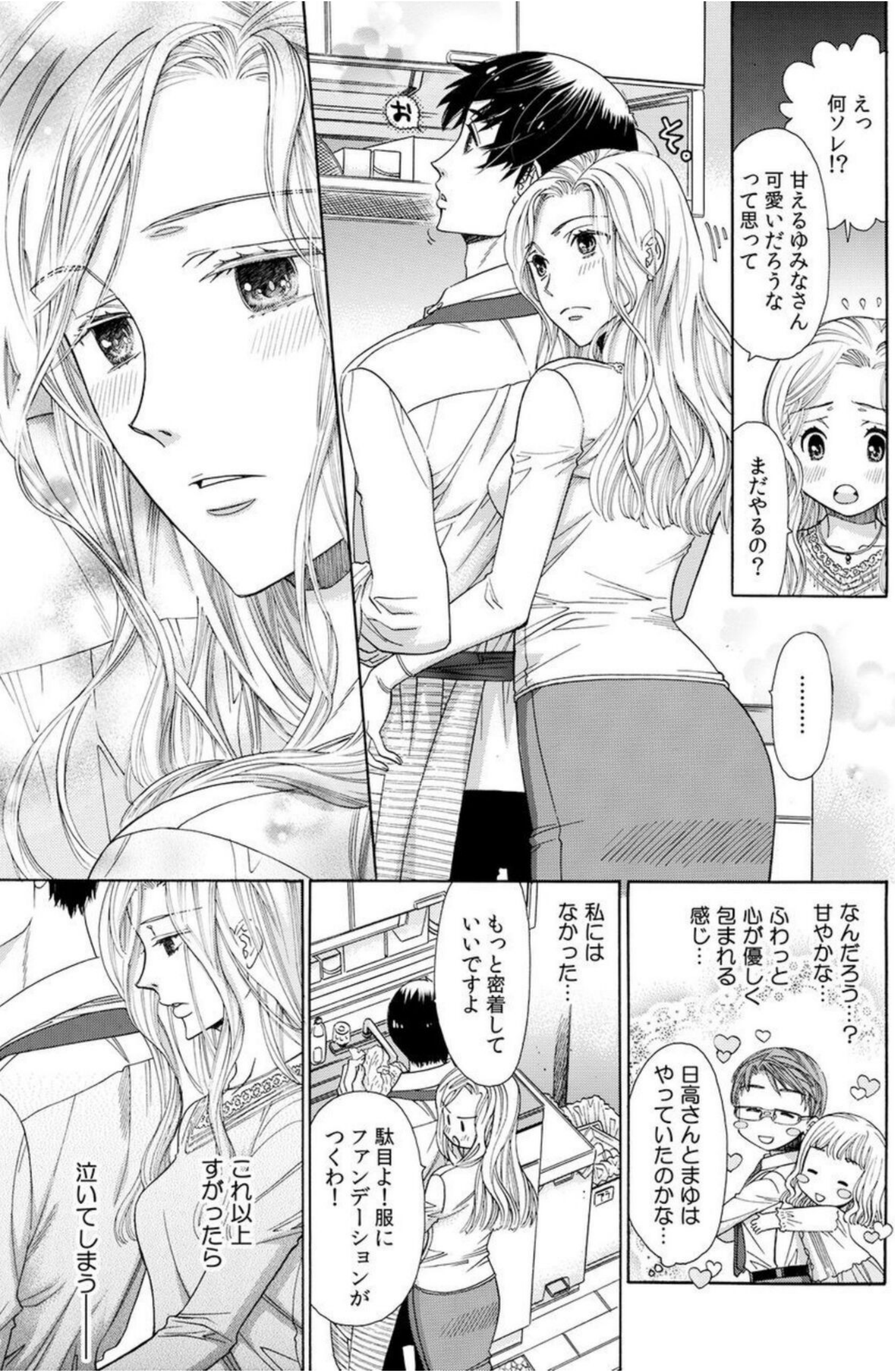
ありがとう!そのうち発表するけど
同期で一番仲良しのゆみなに先に伝えたくて!
是非結婚式に来てね!

結婚相手って…まゆだったんだ
まゆならいいお嫁さんになれるわ…明るくて優しくて料理上手いし…
じゃなくて!!!
日高の奴1年間可愛い彼女に隠れて私でつまみ喰いか!
と言うか…

私…本当に遊ばれてたのか…
あ～…来たんだ…
ヨロ…
ゆみなさん！
お仕事お疲れ様です！
…本当にお疲れ様です
会社でも色々ありまして…ダメージが…
ちぢんじゃって…
じゃあ気晴らしにデートしましょう！
ひょい。
スーパーカルロス
いや…あの…抵抗する気力もない…

戻る。
デートって…ここスーパーじゃない
俺 スーパー大好きなんです 色々あって楽しいし 晩御飯の材料買いたいし
お買い得!!
晩御飯?
昨日のお詫びです 作らせて下さい 料理得意なので
え! 悪いわよ
でも… 今夜はカップ麺ですまそうと思ってたから助かるけど…
何見てるんです?
いや珍妙な野菜が… ロマネスコですね
今日は本当に心が折れた…
毎日新鮮
やだ! 卵が安いっ!!
しゃば!
いや…そのつい…!
しっかりしてますね 確かに安い買わないと

荷物持つわ
いいですよ
怪我しているんでしょ
…噛んじゃってごめんなさい
まだ…痛む？
いえ…俺が悪いんですしもう大丈夫です
今…この人が傍にいて嬉しいと思うなんて——
1人だとグズグズになってたわ
あとは簡単な作業なので休んでて下さいメイク落とすとか
お台所借りますね
手伝うわ
いやもうほとんど用意してるから
人前でスッピンになれないわよ！女心わかってない！
じゃあ後ろからギュッとして下さい


えっ
何ソレ!?
甘えるゆみなさん
可愛いだろうな
って思って
まだやるの?
お
そ。
……
なんだろう…?
甘やかな…
ふわっと
心が優しく
包まれる
感じ…
日高さんとまゆは
やっていたのかな…
私には
なかった…
もっと密着して
いいですよ
駄目よ!服に
ファンデーションが
つくわ!
これ以上
すがったら
泣いてしまう――

～～っ
邪魔になるわね
食器出すわ！
…かわいい…
ほわ
ほわ
ほわ…
お待たせしました
どうぞ
美味しそう…
いただきます
はい
…あら
このサラダ…？
気付きました？
この前店で出した
限定サラダです
ゆみなさん
感激してたでしょう
店長の会心の作
なんですけど
コストがかかって…
今回レシピを
借りたんです
覚えてくれてた――

ぱく。
…ドレッシングの味が違う様な…？
あ。
少々アレンジを…
……私
こっちの方が好きかも！
すごく美味しいわ！
じーん
ありがとうございます！
かわいい…
一生懸命作ってくれたのね…
ごちそうさま
ありがとう
…あの食費は
そんなのいいですよ
駄目 ちゃんとしましょ
じゃワリカンで
片付けは私がするわ
青柳君ゆっくりしてて
カチャ
カチャ
カチャ

ちょ…っ
ちょっと！
やっぱり
彼氏が後ろから
抱きつくのが
スタンダードでしょ
ハァッ
ギュ
ほ…本当に
綺麗に
なるの…かしら
ん
え？
その…っ
餌付けされた
とか！
Hな事
したいのじゃ
なくて…っ
恋人ごっこも
いいかな…って
綺麗に
なれますよ
今よりも

ん
んっ
あっ
やっぱり…
この手つき…
は
はっ
ふるふる
あん
青柳君…って
女性経験
多い…の？
少ない
ですよ
え…
AVよく
見てる…とか
見ないですね
真面目に。
素直に
ゆみなさんを
気持ちよく
させたいだけ
ですよ
天然
テクニシャン
〜〜〜〜!?!
あっ
キュッ
パルーッ
直接弄る方が
いいですか？
ヒクッ
お…〜〜〜
あんっ
おっ
おぉ
おんっ
!!
窓があいてる！

だ…だめっ
やめて…
外から…
見えちゃう…
見られたら…っ
はずか…しいっ
じゃあ
見えない様に
下の方を…
もう…
いい…っ

もう…クOがふくれて…
可愛い
言っちゃ…
イヤ…っ
脚開いて
もっと
ビクッ
だめ…っ舌…
奥ま…で…
いれちゃ…っ
ん…っ
ビクン
ビクン
ふぅ…ん…

ふん…う
ん…
ん…っ
ん…っ
ん…っ

傷深くなくて
よかったわ
…すみません
……
こんな風に
日高さんと優しく
接していたら
よかったのかしら
……！

間違っていたのね——
月に数回
いい店で食事して
ホテルへ行って
その程度で
「恋愛」してると
思い上がってて
バカみたい…
前へ一歩
進めばいいのに——

その勇気も
何をすればいいのかも
わからなかった
結婚すると聞いて
あっさり引き下がる
上っ面の恋しか
出来てなかったのよ
…そうですね
恋愛のアプローチ
としては
間違っているけど
日高という男も
ゆみなさんの
気持ちに近づこう
しなかった

ゆみなさんは
間違っていません
ただ日高と
合わなかっただけです
あっさり
引き下がったのは
日高の正体を
知った瞬間
「この男に執着
していたら
自分は幸せに
なれない」と
直感したから
それでいいんです
ゆみなさんは
間違っていないんですよ

年下カレシは期限付き。(2)

著者　宮越和草／uroco

発行　Wコミックス

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。